

建物名称	CENTURY -NEUTRAL MODEL-	
所在地	東京都世田谷区	
施工年	2022 年 竣工、 2025 年 バウハウスデザイン思想を受け継ぐ住宅 として再定義	
構造・構法・規模	木質パネル接着工法、地上 2 階建 延床面積：213.05 m <sup>2</sup>	
事業者名	ミサワホーム株式会社	
設計者・施工者 (改修業者)	ミサワホーム株式会社	
増改築・リフォーム の種別	ー	
新築・増改築 ・リフォーム のテーマ・特徴	デザイン性や快適性、環境への配慮をニュートラル (中立的) なアプローチにより追及することで、住まい 手やまちと調和できる住まいを提案。 LCCM 住宅の基準を満たす高い環境性能を持たせつつ、 居心地や愛着といった、住まいの本質である「永く住 まう」ことを大切に設計した住宅。	
採用された 環境共生要素技術	省エネ	・ 3 方向パラペット屋根上に、大容量太陽光発電 (9.23kW) を確保 ・ 熱損失の少ない FIX サッシをベースに、電動すべり出しサッシやドアなど機能の異なるサッシを一体的にデザイン
	省資源	・ 屋根は緩勾配 (1/12) の片流れで排水し、漏水リスクを軽減しメンテナンス性を向上
	親和性	・ 雨水を一方方向に集めてタンクに貯水し、豪雨時の周囲への雨水流出を抑制。貯めた雨水はタイマーによる植栽への自動灌水や、非常時 (断水時) のトイレ用中水として利用可能 ・ 中間領域となる中庭路地空間を建築に取り込み、都市部において建物や道路が隣接する場合でもプライベートなテラス・バルコニー空間を創出
	健康快適	・ 開口ルーバー内部建具により光・風・温熱環境をコントロール
先導事業・認定等の取得	2023 年度グッドデザイン賞	



1/12 勾配片流れ屋根＋太陽光パネル

3 方向パラペット屋根形態

外構パネルによる中庭

雨水タンク (340L)

建物周囲の植栽へ自動灌水

3 方向パラペット屋根＋太陽光発電パネル、雨水タンク



プライベートな中庭路地空間



開口ルーバー内部建具による光・風・温熱環境のコントロール

環境共生要素技術を導入した効果	・ LCCM 住宅の基準を満たす「環境性能」と、スクエアでモダンな外観意匠をはじめとする「デザイン性」を両立。
-----------------	---